

目 次

第 I 分冊：物質編

1 爆発性物質	I-1
アジ化ナトリウム	I-1
2 有機過酸化物	I-7
エチルメチルケトンペルオキシド	I-7
過酸化ベンゾイル	I-12
3 可燃性ガス	I-17
アセチレン	I-17
エチレン	I-21
L N G	I-24
L P G	I-28
ジメチルエーテル	I-34
水素	I-37
ブタジエン	I-41
プロピレン	I-45
4 自然発火性・可燃性・毒性および/または腐食性ガス	I-49
アルシン	I-49
アンモニア	I-55
一酸化炭素	I-60
エチレンオキシド	I-66
塩化ビニル	I-71
塩化メチル	I-71
ゲルマン	I-79
シアン化水素	I-83
ジボラン	I-88
臭化メチル	I-93
シラン	I-97
セレン化水素	I-103

ホスフィン	I-108
メチルアミン類	I-115
モノメチルアミン	I-115
ジメチルアミン	I-119
トリメチルアミン	I-122
硫化水素	I-125
5 支燃性ガス	I-129
圧縮酸素	I-129
6 毒性および/または腐食性ガス	I-135
塩素	I-135
二酸化塩素	I-142
フッ化水素	I-146
ホスゲン	I-150
7 可燃性液体 (引火点 50℃ 以下)	I-155
アクリロニトリル	I-155
アセトアルデヒド	I-159
アセトン	I-163
イソブレン	I-167
エタノール	I-170
エチルエーテル	I-174
エチレンイミン	I-178
ガソリン	I-182
コールタール	I-187
1,2-ジクロロエタン	I-189
スチレン	I-193
プロピレンオキシド	I-197
ヘキサン	I-202
ベンゼン類	I-206
ベンゼン	I-206
トルエン	I-209
キシレン	I-212
メタクリル酸メチル	I-215
メタノール	I-218

8 可燃性・毒性および/または腐食性液体 (引火点 50℃ 以下)	I-221
アクリル酸およびアクリル酸エステル類	I-221
アクリル酸	I-221
アクリル酸メチル	I-225
アクリル酸エチル	I-228
アクリル酸ブチル	I-231
アクリル酸 2-エチルヘキシル	I-234
酢酸	I-237
水加ヒドラジン	I-241
二硫化炭素	I-246
9 可燃性液体 (引火点 50℃ 以上)	I-251
アニリン	I-251
クレオソート油	I-255
ニトロベンゼン	I-258
ホルマリン	I-261
10 可燃性固体	I-265
セルロイド	I-265
タールピッチ	I-265
ナフタリン	I-271
無水フタル酸	I-274
無水マレイン酸	I-277
11 自然発火性物質	I-281
黄リン	I-281
12 自然発火性および/または禁水性物質	I-287
アルキルアルミニウム	I-287
カーバイド	I-294
金属ナトリウム	I-299
13 酸化性物質	I-305
亜塩素酸ナトリウム	I-305
塩素酸カリウム	I-309
過塩素酸	I-313
過酸化水素	I-318
さらし液	I-324

次亜塩素酸ナトリウム	I-327
硝 酸	I-332
硝酸アンモニウム	I-340
14 腐食性物質	I-345
アンモニア水	I-345
塩 酸	I-349
カセイカリ	I-354
カセイソーダ	I-359
液体カセイソーダ	I-359
固体カセイソーダ	I-364
クロロスルホン酸	I-368
フッ化水素酸	I-373
硫 酸	I-378
15 有 毒 物 質	I-389
イソシアネート類	I-389
ヘキサメチレンジイソシアネート	I-389
トリレンジイソシアネート	I-393
ジフェニルメタンジイソシアネート	I-397
フェニトロチオン	I-400
16 有 害 性 物 質	I-407
クロロカーボン類	I-407
塩化メチレン	I-407
クロロホルム	I-411
四 塩 化 炭 素	I-414
1,1,1-トリクロロエタン	I-418
トリクロロエチレン	I-421
1,1,2,2-テトラクロロエタン	I-425
テトラクロロエチレン	I-429
水 銀	I-433
フェノール類 (フェノール, クレゾール)	I-439
共 通 項 目	I-447
A (爆発性物質, 有機過酸化物)	I-447
B (可燃性ガス)	I-453
C (自然発火性・可燃性・毒性および/または腐食性物質)	I-459
D (毒性および/または腐食性ガス)	I-465

E (可燃性液体または可燃性・毒性および／または腐食性物質)	I-471
F (可燃性固体)	I-481
G (自然発火性および／または禁水性物質)	I-485
H (酸化性物質)	I-487
I (腐食性物質)	I-493
J (有毒物質)	I-497
K (有害性物質)	I-503
共 通 文 献	I-509
A (各物質)	I-509
B (環境影響)	I-511
索 引	I-513

第 II 分冊：データ・取扱編

1 諸物質の火災危険性表	II-1
表の使い方	II-1
火災危険性表	II-4
2 タンク内作業	II-95
適用範囲	II-95
作業の安全管理と責任の所在	II-95
事前の調整	II-95
教育・訓練	II-96
作業前の処理	II-97
タンク内作業に必要な機械・器具類	II-99
保護具および服装	II-100
救急用具	II-100
タンク内作業の実施	II-101
災害事例	II-104
タンク内作業に対する労働安全衛生関連の規制の例	II-106
参考文献	II-106
関係法規	II-106

3 静電気災害の防止	II-109
静電気の発生と帯電	II-109
静電気によって起こる現象	II-110
静電気と災害	II-111
災害防止対策	II-112
災害事例	II-119
参考文献	II-120
4 応急処置	II-121
心肺蘇生法	II-121
心肺蘇生法の意義	II-121
心肺蘇生法が必要な場合	II-121
呼吸と血液循環	II-121
心肺蘇生法の ABC	II-122
心肺蘇生法の手順	II-122
心肺蘇生法のための簡単な器具	II-126
付 異物による窒息の救急処置	II-127
酸素欠乏	II-131
低酸素症	II-131
酸素欠乏症	II-131
二酸化炭素, フロンの影響	II-132
事故防止	II-134
救出	II-134
治療	II-134
参考文献	II-134
関係法規	II-135
腐食性物質の作用とその処置	II-136
応急処置	II-136
災害事例	II-142